

5月



令和5年5月1日

新年度のスタートから1か月。新しい環境に緊張していた子どもたちも次第に生活に慣れて、担任や友だちと過ごす時間が増えてきました。入園、進級した当初は、新しい担任に人見知りをしたり、大好きなお父さん、お母さんと離れることが寂しくて、日中の大半を泣いて過ごしていることが多かったりすぐみの子ども達。保育者が抱っこをしたり、保育者の膝に座り絵本を一緒に見てふれあう中で自分で好きな玩具を見つけて遊び、保育者に対して笑顔を見せてくれるようになってきました。「お散歩に行くよ。」と伝えると靴下を手に取り靴を履かせてもらおうと待っている姿、自分で履いてみようとする姿を見せています。また、散歩カーに乗って、戸外へお散歩に行くと、周囲の様子をじっくり観察していたり、園庭の砂場では洋服が砂だらけになるまで砂をお皿に盛っては落としたり、保育者が魚の型抜きを

すると、にっこり笑い、人差し指を立て「もう1回やって!」と伝える姿も見られます。天気の良い日は戸外散歩へ出かけることを楽しみにしています。散歩先の公園では、歩く事を喜ぶ姿を見せています。春の自然物、花や虫に関心を示し指さしや声、仕草で伝えようとする子どもたちの思いに共感しながら散歩を楽しんでいきたいと思えます。また、本園りすぐみとの交流も行っています。



○今月のねらい○

- ・園の生活に慣れ、生活リズムを整えていく

○今月の活動○

- ・戸外遊び（シャボン玉・ボール遊び・砂遊び）
- ・散歩（園のまわり・徳丸第二児童遊園）
- ・体操・指先遊びなど



おねがい

- ・着替えの服は持ち帰った分の枚数を翌日にお持ちください。
- ・お持ちいただく全ての持ち物（衣服、肌着、オムツ、靴、靴下、タオル、エプロン、汚れ物袋等）に名前の記入をお願いします。

